



## 『松岡修造』

9年C組 担任

私の尊敬する人物に元プロテニス選手の松岡修造という人がいます。そう、皆さんもご存じのあの『松岡修造』です。とにかく明るくて熱い。彼の発する言葉には、不思議と人に勇気を与え、笑顔にする力がありますよね。

「ビリーヴ・ミーから始めよう」「諦めないを諦めるな!」「崖っぷちありがとう!最高だ!」「君が次に叩く1回で、壁は打ち破れるかもしれないんだ!」というポジティブで熱い言葉もあり、「今日から君は、マツタケだ!」「自分を持ちたいならサバになれ!」という一瞬「ん?」となる言葉も、その真意を聞くと「なるほど」と感嘆させられます。

では、なぜ彼はこんなにも熱いのでしょうか。

高校を中退し、18歳で単身アメリカに渡った彼は、コートも満足に使えず、一緒に練習してくれる相手もおらず、日が暮れるまで一人黙々とストレッチだけしていたこともあったそうです。19歳でプロに転向した彼は、貧困に耐えながら世界中を転戦しました。親の反対を押し切ってアメリカに渡ったため実家からの資金援助は一切ありませんでした。宿は他の選手の部屋に入れてもらい床で寝る。そんな生活を続けながら努力を重ね、21歳で世界ランキング60位まで上昇し、これからという時に、苦難が襲います。両膝の半月板損傷。2度の手術を受け世界ランキングも445位まで転落。しかし、翌年復活した彼は135位まで順位を戻します。・・・しかし、次は左足首の靭帯断裂。でも彼は諦めませんでした。逆境を乗り越えるたびに人は強くなれると信じ、入院中は上半身を強化しました。そして復活。24歳の時に自己最高の世界ランキング46位になりました。その後も大病を患うなど幾度の苦難を乗り越え、27歳で世界4大会の一つウィンブルドン選手権にたどり着きます。3回戦。外国人ばかりの観客席から飛んできた日本語の応援。「修造!自分を信じていけ!」後に彼は、「日本人の観客の方が『自分を信じていけ!』と声援を送ってくれた。本当の自分の強さを出させてくれた言葉でした。」と語っています。そして、日本人男子として62年ぶりのシングルスベスト8に進出したのでした。

「僕は現役の際は自分をひたすら応援してきました。『修造がんばれ!』って。でも、今は周りの人を応援することが生きがいなんです。」

自分が誰かに応援され支えられたからこそ、今度は自分が・・・これが彼の「熱さ」の理由なのではないでしょうか。

最後に、松岡修造さんの言葉を贈ります。

受験生の皆様へ

「家族は史上最強の味方だ!」…あなたは決して一人じゃありませんよ。

保護者の皆様へ

「信じることは最高の応援」…あれこれ言いたい気持ちをグッとこらえて信じましょうね。

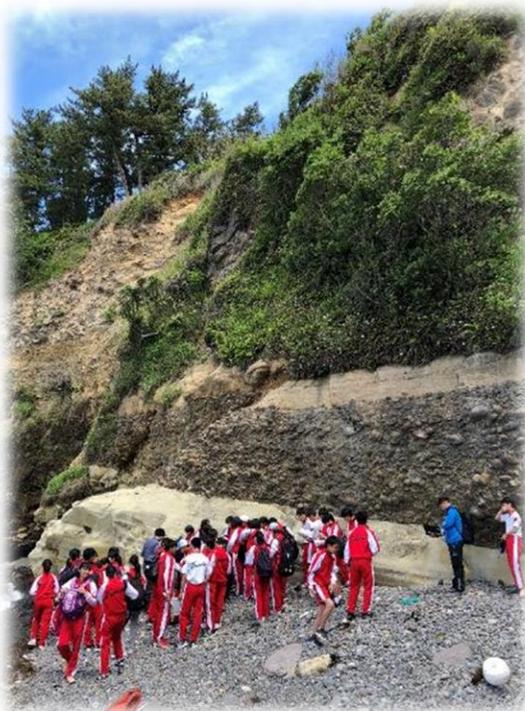


# ○生徒の活動の様子

## ～野外観察会(5/9)～

抜群の天気、心地よい潮風という、最高の環境で今年度の野外観察会を迎えることができました。それぞれの観察地点では、野外観察実行委員会の生徒が解説を行いました。また、教科書の挿絵ではなく、直接見て、触れることのできるリアルな教材によって学びを深めることができました。

実行委員  
集合写真



in 福良浜





凝灰岩	安山岩
52%	48%
53%	47%
16A4	



in 二ノ浜



早朝から、  
おいしいお弁当の  
準備をありがとう  
ございました。



in 松島

## ～生徒総会(5/16)～

生徒総会では、全校生徒に前期生徒会のスローガンが周知されました。生徒会の思いをもとに、全校一丸となって、さらに素晴らしい附属を創り上げていってくれることと思います。

### re-附族

込めた思い：

“re-”は、“reborn”（生まれ変わる）や“reassure”（再確認する）などの接頭語です。“re-”だけでは「再び」という意味を持つので、代々受け継がれてきた附属の文化を附族で再び認識しなおしつつ、新しいことに挑戦する学校にしていきたい、という意味を込めました。また、その後に加わる言葉によって意味が変わってくるので、“re-”は様々な意味を込めることができます。“re-”の後に加わる言葉には附族一人ひとりが考える理想の学校像をそれぞれ当てはめてもらうために、あえて一つに限定しませんでした。

そして、その理想の学校像に附族で向かっていけるように“附属”ではなく“附族”にしました。

全ての生徒が自分の理想の学校像について考え、理想の学校像に近づいていく(する)ために意味を持って行動できるようにしましょう。

revolution 革命 received 受け入れられた respect 関心、敬意 revival 復活  
revert 再考する reassure 再確認する reborn 生まれ変わった revise 見直す  
recognition 認識 reconfirmation 再確認 reconsider 考え直す remake 作り直す  
rejoin 再結合する remount 再び登る review 見直す resolution 決心  
realize 実行する reabsorb 再吸収する rebuild 修正する reclaim 再生する

(※生徒総会資料より抜粋)



## ～親子演劇(5/23)～

今年度の親子演劇では、劇団民話芸術座さんによる『銀河鉄道の夜』が上演されました。本編上演前には、9年生を代表して4名の生徒が群読劇に挑戦し、直接、演技のご指導をいただきました。また、本編にもアルレオ役として、A組 さんが参加させていただきました。上演後には四役を対象に、劇団の方との座談会が開かれました。自分達の演劇を創り上げていく上での大変貴重な経験になったことと思います。



## ～演劇四役～

各クラス、演劇の準備も順調に進んでいます。クラス演劇を創り上げていくにあたり、中心となる役割を果たしてくれる四役をご紹介します。



監督：  
助監：  
演出：  
脚本：  
原作：かな  
『ラスト・ゲーム』

### A 組監督

A 組のテーマは「愛と絆」。二つの内容を同時に、しかも短い時間で伝えるのは難しいと思います。僕はこの学級全員で、全力で演劇を創りたいです。テーマそのままを伝えたいので、受け取ってもらえると嬉しいです。



監督：  
助監：  
演出：  
脚本：  
原作：高野和明  
『幽霊人命救助隊』

### B 組監督

僕は監督として、附属生活最後の文化祭の演劇を全員で最高のものにしていきたいと思います。そのためには、一人ひとりの意識を高めて、B 組の全員が悔いのないような演劇をしたいと思います。



監督：  
助監：  
演出：  
脚本：  
原作：小春りん  
『10 年後、夜明けを待つ僕たちへ』

### C 組監督

僕が監督になりやりたいことは、演じる僕たちだけではなく見ている人たちにも楽しんでもらえるような演劇にしたいと思っています。僕たち C 組のテーマは「友情」です。学 P など培った団結力を発揮し、上に書いてあるような演劇になるよう頑張ります。

## ～連合音楽会に向けて～

6月13日に福井市連合音楽会が行われます。

今年度の演奏曲目は

- ・「ぜんぶここに」から『ぜんぶ』
- ・ミサ曲八長調《戴冠ミサ》から『Gloria』です。

本番までの時間も、残り僅かとなりましたが、練習の回を重ねるごとに上達していく歌声に、期待も高まります。当日には是非、沢山の保護者の皆様のご来場をお待ちしております。



『Gloria』ソリスト

- ・ソプラノ  
C組
- ・アルト  
B組
- ・テノール  
B組
- ・バス  
B組



